

中津川市 幼児教育・保育施設適正配置計画

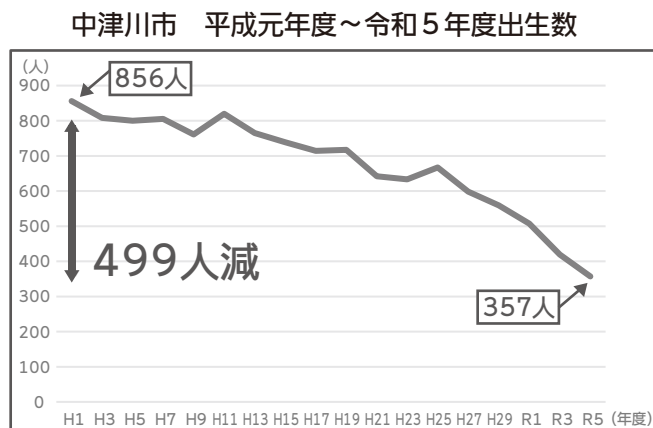
～よりよい幼児教育・保育環境を提供するために～

☎ 幼児教育課 (☎内線 4222)

なぜ園の配置計画が必要？

■少子化が急激に進んでいます。

平成元年度…856人 ➡ 令和5年度…357人
(35年間で出生数が**58%減**)
今の保護者世代より子どもの数が**約6割減**っています！



■子どもにとって望ましい集団規模の確保

幼児期は、多くの同年代の友達と集団の中で気持ちを伝え合い協力して活動に取り組み、多様な体験をして円滑に小学校へ入学してもらいたいと考えています。

4,5歳児では1クラス20人から25人の集団を確保し、子どもたちの成長につなげたいと考えていますが、少子化により集団規模を維持することが難しくなっています。



計画で園はどうなる？

計画の進捗状況

令和6年4月

- 中津川幼稚園、南幼稚園、西幼稚園の3公立幼稚園を統合し、「中津川幼稚園」として開園しました。
- 落合保育園と神坂幼稚園を統合・こども園化し、「落合神坂こども園」として開園しました。

今後の計画

令和8年4月

- 一色保育園を中津川保育園に統合
- 福岡地区3保育園を統合・こども園化

令和9年4月

- 北野保育園を中津川保育園に統合

令和12年4月

- 山口こども園をやさかこども園に統合
- 苗木保育園が法人のぞみ保育園と統合⇒苗木こども園(指定管理)
- 坂本こども園が法人めぐみ保育園と統合⇒坂本こども園(指定管理)
- 付知保育園が私立付知のぞみ幼稚園と統合⇒付知こども園(指定管理)



閉園式の様子(中津川幼稚園)



風船飛ばしの様子(西幼稚園)

計画は、市内の出生数などを反映し、実態とかけ離れないように2年に1度の見直しを行います。



市ホームページ

「中津川市幼児教育・保育施設適正配置計画」および各園の詳細は、市ホームページからご確認ください。